

プログラム名 (40字以内)	日本の伝統文化である花火について深く学び、花火の魅力を感じ、「花火鑑賞士」を目指す！		
団体名/所属	日本花火鑑賞士会		
活動区分	フィールドワーク体験活動	希望する選考方法	書類審査のみ
募集人数	8人	選考対象	大学院学生を含む
活動方法	オンラインを活用しつつ現地活動を行う		
参加者に求めるもの	10/4(土)～10/5(日)に参加できない人の申し込み不可		
活動期間	2025/7月中旬～12月中旬※決定次第追記します。	主な活動予定場所	東京都、秋田県
プログラム実施の目的	日本の伝統文化である花火について深く学び、花火を鑑賞し、花火に対する思いを具体化するなど総合的なアプローチを通じて、参加者に花火の魅力を極めていただき、花火鑑賞士への認定を目指します。		
具体的な内容(800字程度)	本プログラムでは、花火を深く学んでみたいみなさん、花火の世界にどっぷり浸かってみたいみなさんや過去4年間実施してきた「花火」に関する体験活動プログラムに参加したみなさん向けに特別な体験活動プログラムを用意しました。 本プログラムの実施にあたっては、本職の花火師の皆さん、日本花火鑑賞士会のみなさんや花火鑑賞士試験に合格した昨年度のプログラム参加者にもご協力いただき、講師やアドバイザーとして参加いただきます。 日本の伝統文化である花火について深く学び、花火を鑑賞し、花火に対する思いを具体化するなど総合的なアプローチを通じて、参加者に花火の魅力を極めていただけるようプログラムを提供し、併せて「花火鑑賞士」の資格取得を目指します。 なお、10/4(土)、5(日)に参加できない方は、参加することはできません。 活動を主に次の3つのパートに分けて実施します。 1) 花火について深く学ぶ(本郷キャンパス) 8月下旬～9月 毎週1回 ・花火レクチャー(①花火の歴史、②花火の種類、③花火の製作、④花火の技術、⑤花火鑑賞方法 等) ・全国花火競技大会～大曲の花火(8/30) 解説 ※現職の花火師、花火鑑賞士から講義をします。 2) 花火を体感する(実地) ・花火関係展示施設見学 10/4(土)花火伝統文化継承資料館 はなび・アム ・花火大会鑑賞 10/4(土) 大曲の花火 一秋の章一(秋田県大仙市)。 (10/4の宿泊先を応募の時点で確保することが望ましい。) 3) 花火鑑賞士の資格を取得する 10/5(日)に秋田県大仙市(大曲)にて試験実施予定。 ※8月上旬募集要項発表、受験料7,000円(2024年)。 12月頃には、成果報告会なども実施する予定です。 7月中旬にガイダンスを実施しますので、必ず参加してください。(日程が決まり次第、募集要項に追記します。) ※面談やガイダンスの際にも説明しますが、7・8月に開催される花火大会などに自主的に足を運ぶようにしてください ※8/30(土)全国花火競技大会～大曲の花火への遠征を希望する者は、早めにご相談ください。 過去4年間にわたり実施された体験活動プログラム「日本の伝統文化である花火について知り、花火について考える」、「花火について学び、花火をデザインする」への参加者の応募も歓迎します。 本年度実施予定の体験活動プログラム「日本の伝統文化である花火について学び、花火をデザインする」とも一部連動して、活動を行いますので、同プログラムが、二次募集された場合、同プログラムに重複して参加することも可能です。 このプログラムを通じて、花火の多面的な魅力を学び、花火を鑑賞し、参加者が新たな視点から花火文化に触れ、花火鑑賞士認定試験に合格できるようプログラムを展開します。素晴らしい花火の世界を体験しましょう！		
【総額】参加するための費用	52,000円程度		
【内訳】参加するための費用(宿泊費)	10,000円程度		
【内訳】参加するための費用(交通費)	28,000円程度(学割利用)		
【内訳】参加するための費用(その他)	大曲の花火 指定席 7,000円、花火鑑賞士認定試験受験料 7,000円(2024年)		
奨励金額(予定)	活動終了後に算出		
備考	☆選考を「書類審査」としていますが、書類選考の上、参加が決定した人に面談行います。いわゆる選抜ではなく、個別の花火に関する知識などに応じ、プログラム開始までに準備すること、プログラムの日程調整や10/4の宿泊予約などについて、具体的にお話したいと思います。		
活動に関する関係資料のダウンロードサイト	大曲の花火 https://www.oomagari-hanabi.com/		
応募団体を紹介するウェブサイト等(団体で応募の場合)	日本花火鑑賞士会 https://hanabi-iafa.jp/		
この企画に対する担当者(応募団体)の参加の有無	参加する		